



新年を迎えるにあたり

今年11月9日、私は在京芦友会（東京芦刈町人会）出席のため、東京にいました。その翌日の10日は天皇陛下御即位のパレードが開催され、皇居から赤坂御所まで大勢の人が見守る中、素晴らしいパレード行進がありました。私は、改めて令和の時代になったという実感が湧いてきた瞬間でもありました。

本年は、私たちが今までに経験したことのないような豪雨が8月27日、28日に佐賀県を襲い、小城市もまた大きな被害を受けたわけです。床上・床下浸水が約600件以上に上り、施設や土砂災害なども甚大なものになりました。



また、その後の台風などの影響で、農業被害も大変深刻になっています。

しかし、多くの市民の方々やボランティアの方々の協力のもと、復旧・復興に向かって皆さんにご尽力いただきました。感謝、感謝です。

来年、元日はニューイヤー駅伝に3年連続3回目の出場を決められたひらまつ病院陸上部の活躍から、新年のスタートです。

令和2年も良い年でありますよう祈念申し上げます。

“感謝”

令和元年十二月吉日

小城市長 江里の秀次



▲災害復興にご協力いただいたボランティアの方々

ニューイヤー駅伝への出場を決めた「ひらまつ病院陸上部」の皆さん



◀1月にオープンした子育てオフィス「ママスクエア小城市店」